

いざという時のために、備えを万全に
～被害を最小限に抑えるため水防工法の技術を習得～

台風や大雨などによって洪水が発生した際、被害を最小限に食い止めるためには、迅速かつ的確な水防活動が不可欠です。

岩木川水系洪水予報・水防連絡会(会長:青森河川国道事務所長 = 国土交通省・青森県・流域市町村・関係機関で構成)では、水害の発生に備え、水防技術の向上を図るため、毎年、水防工法訓練を実施しています。

今年度は下記により実施することとしましたのでお知らせします。

記

【水防工法訓練】

実施日時:平成24年6月17日(日) 13:30~16:00

実施場所:岩木川右岸 弘前防災ステーション
(弘前市和田町地先)

参加者:構成機関職員並びに各市町村消防団員

参加人数:70名予定

訓練内容:①ロープワーク(縄結び)

②水防工法【シート張り工、釜段工】

※地震、大雨等によって中止になる場合があります。

発表記者会:青森県政記者会、建設関係専門紙

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 河川管理課
電話 017-734-4590 (ダイヤルイン)

河川管理課長 熊谷 泰彦 (内線331)

建設専門官 工藤 忠行 (内線402)

【参考】平成23年度 実施状況

